

# 令和元年度自己評価及び学校関係者評価書

令和 2年 3月 23日

札幌市立東白石中学校

## 1 本年度の重点目標

「～子どもたちを育む協働のハーモニーを～」
1 安心して学べる「学び舎」の環境強化
2 学ぶ側に立った、分かる・できる・楽しい「授業づくり」の充実
3 不登校生徒への対応、いじめ防止、命を大切にす指導等の取組の強化
4 自治活動の充実と強化（目指す生徒像に向けて）
5 その他

## 2 本年度の経営方針

1 札幌らしい特色ある学校教育の推進
2 学ぶ力の育成【知】
3 豊かな心の育成【徳】
4 健やかな身体の育成【体】
5 子どもの発達への支援
6 信頼される学校の創造
7 教科の枠組みを超えた教育

## 3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標・方針	・重点目標や経営方針が明確になっている。	A	・重点目標、方針の明示を次年度も継続し、学びと成長を実感できる学校教育を進めていく。次年度においても「特別な教科 道徳」を重点目標や経営方針にしっかりとつなげ、更に深めていく。	A	A
	・重点目標や経営方針をわかりやすく、保護者・地域に伝えている。	A	・学校だよりや学校 HP への掲載、公開授業や各学年 PTA 等での説明の場の設定など発信する機会を充実させ、今後とも目指す生徒・学校の姿を日常から積極的に発信していく。	A	A
	・重点目標や経営方針に沿った適切な教育課程が編成されている。	A	・目標・方針に沿った教育活動をより積極的に推進するため、授業の充実を図り、行事活動を効果的に活用する。また、生徒自身がよりよい社会づくりの意識を更に高め、継続可能な教育課程の編成を行う。	A	A
学校関係者評価委員による意見	落ち着いたある良い学校だと思う。学校教育目標や教育方針についても、PTAや地域の諸会議、学校便り等を通して学校長から発信されている。				
学習指導	・生徒の資質や能力、興味関心に合わせて学ぶ意欲の向上に努めている。	B	・確実な基礎・基本の定着を重視した教育活動の推進に努め、学ぶ意欲の向上を図る。さらに、学習習慣の定着を重視し、家庭学習の意義について継続的に指導する。	A	B
	・生徒の実態に合わせて指導方法や指導形態の工夫・改善を図っている。	B	・全学年全学級で「授業の受け方の約束」を掲示し、規律ある授業づくりを継続する。また、教科会等の実施により「学ぶ力」の育成プログラムを基盤に、生徒の確かな学びを支援していく体制作りを更に強化していく。	A	A

	・生徒の学ぶ意欲や努力、能力を適切に評価している。	A	・生徒の学習意欲を最大限に引き出すための指導の工夫を心掛け、評価に関する規準の見直しを図る。また、新学習指導要領を踏まえ、授業の実践と評価についての研修を深めていく。	A	A
学校関係者評価委員 による意見	家庭における習慣づけが課題である。生徒一人一人が学習に対して前向きに取り組むには、家庭への働きかけが必要であり、小中連携・一貫教育の視点で、小学校との共同の取組が重要である				
生徒指導・生徒活動	・基本的な生活習慣の定着・向上に向けた取組が効果的に行われている。	A	・落ち着いた校内環境保持を継続できるよう、生徒の自主的な生活向上の取組を展開していく。また、他者との関わりを大切にしながら日々の教育活動の実践を重視し、教師・生徒間での定着を図っていく。	A	A
	・自他の命を大切にす指導、思いやりの心を育む指導が計画的に行われている。	A	・生徒の実態を踏まえた組織的な支援の在り方や校内学びの支援委員会を拠点とした生徒理解推進のための取組を行う。また、新たに講師を招いて実施した「人権教室」の開催など、個々の生徒に優しさと自律が育つ指導を今後とも計画的に継続していく。	A	A
	・生徒の問題行動や悩みの早期発見と適切な相談、支援が行われている。	A	・日々の生徒観察の情報共有を図りながら、未然防止に努めていく。教育相談アンケートの結果を組織的に検討、改善し、機動的に生徒の指導に生かしていく。	A	A
	・行事や日常の活動を通して自主的・自発的な姿勢を伸ばさせている。	A	・一社会人としての成長を図る上で、学校行事は有効的であると踏まえ、生徒一人一人に達成感、成就感、自己有用感を高められるよう、工夫した取組を行っていく。	A	A
学校関係者評価委員 による意見	部活動に関して、柔道部や合唱部をはじめとして、多くの成果が見られるが、厳しさの中にも優しさのある指導が大切である。また、部活動によって引退の時期に差があるようだが、3年生の受験を考えると、検討する必要があるのではないかと。				
公開と連携	・保護者や地域に積極的に学校の取組を公開したり、情報発信をしている。	A	・学校日より、HPを軸に学校の取組を発信している。今後も本校の実態を地域や保護者などへの公開や発信の機会を増やし、地域に根差す学校づくりに努める。	A	A
	・行事や日常の活動を通して自主的・自発的な姿勢を伸ばさせている。	A	・小中一貫教育を念頭に置き、本校区内小学校との合同研修会を実施した。また、充実した連携により、組織的、機能的な実践を更に定着させていく。	A	A
学校関係者評価委員 による意見	「小中連携教育」から「小中一貫教育」に変わり、教職員は取り組んでいる。夏季休業中に部活動の見学が新設されたように、生徒、保護者により明確に伝わるように工夫はできないか。				
施設の活用	・校舎の施設・設備を教育活動の様々な場面で有効に活用している。	A	・多目的室や教育相談室等の有効活用の他、1階ホールにて合唱部の地域コンサートなどを実施している。災害時の避難所としての役割もあるため、地域、関係機関との連携を一層重視していく。	A	A
	・ICTや教育機器を教育活動の様々な場面で有効に活用している。	A	・タブレットの導入により、授業等で有効的に活用されはじめた。教職員の研修等の実施により、更に生徒の学習意欲を喚起する。	A	A
学校関係者評価委員 による意見	学校という教育施設でありながらも、地域にも開かれた施設利用がなされている。				

(様式1)

# 平成 年度 自己評価書

平成 年 月 日  
札幌市立 学校

## 1 本年度の重点目標

## 2 本年度の経営方針

## 3 自己評価結果

分野	評価項目	自己評価	
		達成状況	改善の方策


令和元年度（2019年度）「学校教育に関するアンケート」教職員用

校務部 \_\_\_\_\_ 部 学年 \_\_\_\_\_ 年 お名前 \_\_\_\_\_

次の項目について、A・B・C・Dのうち、考えに合うものを○で囲んでください。

「A」－ 「ほぼあてはまる」	「B」－ 「ややあてはまる」
「C」－ 「あまりあてはまらない」	「D」－ 「まったくあてはまらない」
※「よくわからない」「答えられない」ものは、○をつけなくても結構です。	

区分	番号	評価の視点	評価	CD項目への改善策
1 安心して学べる「学び舎」の環境強化	1	生徒の実態を踏まえ、生徒との良好な人間関係に基づいた生徒指導を組織的に行っている。	A-B-C-D	
	2	生活基盤となる学級が安心できる場となるよう、生徒個々の存在がしっかり認められている学級づくりに向け、全校体制で臨んでいる。	A-B-C-D	
	3	学校と保護者が共に育てるという視点に立ち、家庭との連携を充実させている。	A-B-C-D	
	4	保護者や地域に積極的に学校の取組を公開し、情報発信（学校HP等）を行っている。	A-B-C-D	
	5	安全・安心な学校づくりに向け、危機管理意識を高め、一丸となって取り組んでいる。	A-B-C-D	
2 学ぶ側に立った、分かる・できる・楽しい授業づくりの充実	1	学ぶ意欲を引き出すための指導形態（生徒自ら主体的に解決する課題探究的な学習）や指導方法（実物投影機やタブレット等のICT機器を効果的に活用）の工夫・改善を図っている。	A-B-C-D	
	2	個別指導や補充的学習の工夫など、習熟度が低い生徒への指導の充実を図っている。	A-B-C-D	
	3	より確かな指導計画と評価計画を各教科で十分に研究・検証し、指導と評価の妥当性・信頼性を高めている。（教科会の充実）	A-B-C-D	
	4	道徳の教科化に備え、校内研修会等で授業研究を充実させ、全校的に実践している。	A-B-C-D	
3 防止、命を大切にする指導等の組の強化	1	学年会、生徒指導部会、学びの支援委員会で組織的な対応を協議し、不登校支援を実践している。	A-B-C-D	
	2	生徒理解に向けた日頃からのカンファレンス（相談・協議）を重視している。	A-B-C-D	
	3	悩みやいじめ等に関するアンケート調査等を踏まえた教育相談の充実を図っている。	A-B-C-D	
		「学校いじめ防止基本方針」の見直しを含めた		

区分	番号	評価の視点	評価	CD 項目への改善策
4 自治活動の充実と強化 (目指す生徒像に向けて)	1	生徒の主体性、自主性を育むべく、学級会、学年協議会、全校協議会等の取組の充実を図るとともに、個々の自己有用感を育み、議論（活動）できる時間を確保するよう努めている。	A-B-C-D	
	2	行事や委員会活動を通して、適切な仲間づくりや達成感を体得できる活動を実践している。	A-B-C-D	
	3	集団活動を通して、自己肯定感・自己有用感・共感的な人間関係を育てている。	A-B-C-D	
	4	「あいさつ運動」をはじめ、生徒会主導のボランティア活動を検討し、地域社会貢献の意義を深めている。	A-B-C-D	
5 その他	1	「すすんで、よりよい社会をつくる人になる」人材育成のため、キャリア教育を念頭にカリキュラム・マネジメントを図り、本校の特色ある教育課程を確立する。	A-B-C-D	
	2	より機動的、組織的な生徒指導体制の確立に努めている。（報告・連絡・相談の徹底）	A-B-C-D	
	3	小中連携から小中一貫にシフトし、小学校との連携を強化している。（小中連携・地域連携事業）	A-B-C-D	
	4	学校徴収金取扱要領に則り、保護者負担軽減の観点から、より適正な会計業務を執行している。	A-B-C-D	
	5	学校教育の一環であり、心身の鍛錬に大きな役割を果たす部活動の振興に力を入れている。	A-B-C-D	
	6	声をかけ合いながら業務量の偏りを解消し、「職場の協働」「業務の重なり合いを大切にしたパートナーシップ」を意識し、効率的で思いやりのある働き方を実践する。また、部活動指導も含めた勤務時間の短縮を心掛けている。	A-B-C-D	

以上の項目内容は、本年度（令和元年度（2019年度））の経営方針です。  
（東白石の教育に掲載されています）

上記以外で、克服すべき課題、本校の教育活動をより良くしていくための取組がありましたら、具体的な改善策と一緒にご記入ください。

--



# 令和元年度（2019年度）「学校教育に関するアンケート」生徒用

学年・学級 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組

次の項目について、A・B・C・Dのうち、考えに合うものを○で囲んでください。

「A」－ 「ほぼあてはまる」	「B」－ 「ややあてはまる」
「C」－ 「あまりあてはまらない」	「D」－ 「まったくあてはまらない」
※「よくわからない」「答えられない」ものは、○をつけなくてもよいです。	

	アンケート項目	評価
1	先生方が、私たちにどんなことを期待しているか、よくわかる。 (学校教育目標は『すすんで、よりよい社会をつくる人になる』です)	A-B-C-D
2	家庭学習の習慣が身に付いている。 (時間の長短ではなく、ほぼ毎日机に向かっているか)	A-B-C-D
3	先生方は、わかりやすい授業を工夫してくれている。	A-B-C-D
4	先生方は、あなたの学習面の努力や能力をよく認めてくれている。	A-B-C-D
5	私は、授業に集中して取り組んでいる。	A-B-C-D
6	私は、ルールを守り、規則正しい生活をしている。 (登下校の時間、ベル席、服装、持ち物など)	A-B-C-D
7	私は、思いやりや優しさを持って、仲間とともに協力して学校生活を送っている。	A-B-C-D
8	先生方は、あなた方の気持ちを理解しながら相談にのってくれる。 (生活アンケート、いじめアンケート、教育相談週間の実施、日常の相談活動など)	A-B-C-D
9	私は、学校行事や生徒会活動(常任委員会活動など)に積極的に参加している。	A-B-C-D
10	私は、学校の施設・設備を大切に、有効に使っている。 (教室、各種多目的教室、特別教室、1階ホール、体育館、図書室など)	A-B-C-D
11	先生方は、I C T機器や教育機器を有効に活用してくれている。 (実物投影機、パソコン、CDラジカセ、DVD機器、ビデオプロジェクターなど) ※I C T—Information and Communication Technologyの略で、コンピューターや情報通信ネットワーク(インターネット等)などの情報コミュニケーション技術のこと。	A-B-C-D

上記以外で本校の教育活動をより良くしていくためのアイデアがありましたら、記入してください。

--

# 令和元年度（2019年度）「学校教育に関するアンケート」保護者用

お子様の学年・学級をお書きください

よろしければ、お名前をお書きください

お子様の学年・学級 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組

保護者の方のお名前 \_\_\_\_\_

次の項目について、A・B・C・Dのうち、考えに合うものを○で囲んでください。

「A」－ 「ほぼあてはまる」	「B」－ 「ややあてはまる」
「C」－ 「あまりあてはまらない」	「D」－ 「まったくあてはまらない」
※「よくわからない」「答えられない」ものは、○をつけなくても結構です。	

	アンケート項目	評価
1	<b>学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。</b> ・今年度の学校教育目標が『すすんで、よりよい社会をつくる人になる』となっています。 ・PTA総会、PTA常任委員会、各学年PTA集会、学校だより、学校HP等でお知らせしています。	A－B－C－D
2	<b>お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。</b> ・学校では、毎日の学習記録・テスト計画・長期休業中の生活記録等で家庭学習の定着を図っています。	A－B－C－D
3	<b>学校では、各教科の評価・評定は生徒の学力を適切に評価している。</b> ・全学級に実物投影機を常設し、ほとんどの特別教室にも設置を進め、授業で活用しています。 ・全学年の英語でティームティーチングを実施しています。 ・英語の授業でALTの活用を行っています。	A－B－C－D
4	<b>学校では、各教科の評価・評定は生徒の学力を適切に評価している。</b> ・子どもの努力や能力を適切・公平に評価できるように、定期テストのみならず日常の授業観察や資料も含めて実施しています。	A－B－C－D
5	<b>学校では、生活上の課題について、適切に指導されている。</b> ・生活常任委員会を中心として、あいさつ運動・ベル席点検等の活動を行っています。 ・地域・保護者の皆様のご協力をいただきながら、登下校指導、長期休業中の巡視活動、白石神社祭の巡視、朝のあいさつ運動など、子どもたちの健全な育成に取り組んでいます。	A－B－C－D
6	<b>学校では、生徒の自律や思いやりなどの豊かな心の育成に力を入れている。</b> ・今年度も、いじめ予防としてのアンケート調査・視聴覚教材・教育相談の取組をしています。 ・道徳の授業などで、心の豊かさや人への思いやりの気持ちなどを育てています。	A－B－C－D
7	<b>学校では、生徒理解のための適切な教育相談活動が行われている。</b> ・1・2学期に、生活アンケートをもとにした教育相談月間・週間を実施しました。 ・日常的な相談活動を適時に実施したり、必要に応じて家庭訪問したりすることを心がけました。	A－B－C－D
8	<b>東白石中学校は生徒会活動が活発であり、生徒は積極的に行事や委員会活動等に取り組んでいる。</b> ・陸上競技大会、文化祭、合唱コンクール、旅行的行事、各常任委員会・局会などが放課後の活動時間が少なくなる中、例年通り大きな成果をあげています。	A－B－C－D
9	<b>学校では、保護者や地域に積極的に学校の取り組みを公開し、情報発信をしている。</b> ・4、10、2月に公開授業、4月に学級懇談会、5月に学年PTA集会、10月に進路説明会を実施し、2月に1・2年生の学年PTA集会、学級懇談会を計画しています。 ・各行事や儀式（入学式・卒業式）のご案内を、保護者・地域にしています。 ・学校からの便りや学校HPなどで積極的な情報発信を心がけています。	A－B－C－D
10	<b>学校では、校区の小学校や関係機関、地域との連携を計画的に実施している。</b> ・今年度も中学校区の本郷・大谷地・東白石小学校に中学校の教諭が外向き授業を実施します。 ・東白石中学校区地域学校支援運営委員会企画の朝のあいさつ運動(7月・9月)が実施されました。 ・合唱部が、地域のお祭りや地域公開ホールコンサートで合唱を披露します。	A－B－C－D

上記以外で本校の教育活動をより良くしていくためのアイデアがありましたら、ご記入をお願いいたします。

--